

進路だより

2020. 3. 12

第 6 2 号

香川県立香川東部養護学校
進路指導部

小学部7名、中学部10名、高等部26名の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。小学部の児童は中学部に、中学部の生徒は高等部に進学します。高等部の生徒は社会人としての一步を踏み出します。楽しかったことや頑張ったこと、香川東部養護学校でのたくさんの思い出を胸に、次のステージでも頑張ってください。卒業後の生活が心豊かなものとなるよう願っています。



高等部卒業生の進路先一覧

就労形態	進路先	地域	主な仕事・活動内容
一般就労	老人介護施設	東かがわ市	施設内外の清掃、廃棄物の回収、介護補助など
	段ボール製造会社	東かがわ市	段ボールのバリ取り、製品の結束作業など
	自動車部品製造会社	東かがわ市	ベアリングの分別、洗浄、運搬など
	物流会社	さぬき市	商品の仕分け、運搬、コンテナのラベルはがしなど
	大学の附属施設	さぬき市	農場での農作業（生産、管理、環境整備など）
	鉄筋製造会社	三木町	鉄筋の溶接、加工、部品の梱包など
	老人介護施設	高松市	施設内の清掃、洗濯、介護補助など
	型枠製造会社	高松市	コンクリートのバリ取り、成型品の補修など
	特例子会社	高松市	施設内の清掃、客室のルームメイクなど
就労移行支援	かがわ総合リハビリテーション 成人支援施設	高松市	パソコン入力、書類の封入、ラベルはり、事務補助、 ソーシャルスキルトレーニングなど
就労継続支援 B型	さつき園	東かがわ市	箱折り、組立、台紙折りなど
	東香川障害者自立支援センター	東かがわ市	封入作業、ボルトナット締めなど
	ほのぼのワークハウス	高松市	電線の分別、農園作業、ボルトナット締めなど
	もえぎの里	高松市	パン・菓子の袋詰め、食器洗いなど
	ドリーム	高松市	金具の箱入れ、袋の底入れ、封入作業など
	あじさいファーム	高松市	食器ならべ、洗浄、米の選別、ラベルはりなど
	ピアハート	高松市	鶏肉の串さし、軽量、袋詰めなど
	ミルクィウェイ	高松市	さをり織り、金具の袋入れなど
	コンサフォス	高松市	菓子の箱折り、箱詰め、ラベルはりなど
	らいふステーション	高松市	袋作り、箱折り、シーラー留めなど
生活介護	東香川障害者自立支援センター	東かがわ市	軽作業、散歩、体操、入浴など
	真清水荘	さぬき市	創作活動、余暇活動、入浴など
	恵生ノ園	さぬき市	創作活動、軽作業、園外活動など
	いっぽ	三木町	菓子の袋入れ、余暇活動など
	すずらん	高松市	余暇活動、入浴など
	ほっと支援キラキラ	高松市	ボルトナット締め、缶つぶし、ウォーキングなど
	ドリーム	高松市	缶つぶし作業、調理、ウォーキングなど
	なないろ田村町	高松市	ウォーキング、軽作業、余暇活動など
	パンジーV	高松市	育苗、畑作業、ウォーキング、余暇活動など



小学部



「委員会活動について」

今回は、4、5、6年生の子どもたちが3つの縦割りグループに分かれて毎月2回活動している、「委員会活動」についてご紹介します。

小学部では、将来の「はたらく」に向けて、学校生活を通して人と楽しく関わり集団参加を目指すことを大切にしています。役割をもった活動を実践的な活動として繰り返し取り組むことで、結果として力がついてくると考えています。委員会活動では、集団生活を通して奉仕の精神をもって自主的に活動に参加し、集団の一員としての自覚をもつことを目標として活動しています。



＜掲示委員会＞

北館1階西側出入口横の掲示板に掲示物を作成する活動に取り組んでいます。行事のお知らせ、おすすめ図書の紹介、季節を感じる飾りなどを制作し、掲示しました。文字を書く人、飾りを作る人に分かれて委員会のみんなで協力して一つの掲示物を作り上げる楽しさを感じながら活動をしています。委員会での取り組みを小学部集会で発表することもできました。



＜部集会委員会＞

毎月1回実施している部集会の司会進行を担当しています。今年は、「元気よく、姿勢よく、あいさつもがんばろう！」という目標を立て、1年間継続して部集会であいさつ運動にも取り組みました。「おはようございます」「おねがいします」「ありがとうございます」「しつれいします」「すみません」の5つの挨拶を一人ずつ担当しました。自分の役割を覚え、自信をもって発表することができるようになってきました。いつもとは違う他学年の友達や指導者と一緒に活動することができ、毎月の活動を楽しみに集まることができました。

＜クリーン委員会＞

クリーン委員会では、トイレトペーパーの補充とごみ捨てを昨年度に引き続いて行いながら、新たに、プランターで花を育てたり、育てた花を生け花にして靴箱の上に飾ったりすることにも取り組みました。どの児童も、トイレトペーパーが足りない場所やごみがたまっている場所はどこか、どうすればきれいに花を生けることができるかななどを指導者と一緒に考えながら日頃使用している学校の美化活動を行うことができました。



協力してきれいに...

中 学 部

中学部では、各学年が年1回「社会見学」を行い、進路に関する学習をします。公共施設や企業の見学、体験を通して、社会参加や働くことへの意識を高めました。それぞれの学年の様子を紹介します。

～中1～

「新鮮市場きむら長尾店」へ学校から歩いて行きました。店長さんに店内を案内していただき、野菜や果物の仕分けや袋詰めをしているバックヤード、調理場、売り場を見学しました。普段は家族と買い物をするスーパーマーケットですが、仕事の説明を聞き、実際に働く方々の姿に注目することで、また違った印象をもつことができたのではないのでしょうか。見学後は、自分たちの昼食用の弁当や菓子などを選び、買い物をしました。身近な場所から、働くことへの興味関心を広げていってほしいと思います。



～中2～

将来に向けて、様々な仕事を知り、働くことに対する興味関心、意欲を高めるために、「竜雲あけぼの学園」、「竜雲かしのき園」、「多機能型事業所ぼだいじゅ」の見学に行ってきました。製麺所では、説明を聞いたり、先輩方に質問をしたり、実際にうどん生地の足踏みの体験をしたりしました。また、ビニールハウスや近くの仏生山公園の花壇の植え替え作業も見学することができました。「竜雲うどん」では、先輩方の働いている様子を見学して、質問に答えていただいた後、美味しいうどんをいただいて帰ってきました。仕事に合った服装に気付いた生徒もいました。少しずつ働くことへの意識が育ってくれたらと思います。



～中3～

本校を卒業した先輩方が働いている、高松市牟礼町にある「ほのぼのワークハウス」と「もえぎの里」を見学し、昼食は「もえぎの里」に併設されている「Cafe & Bakery あい」で食事をしました。真剣に作業に取り組む先輩方の様子を見たり、話を聞いたりすることで、高等部卒業後の働くことについて考えたり、集団活動におけるマナーを学んだりする有意義な機会となりました。



<ほのぼのワークハウス>

<もえぎの里>

高等部

1年 後期職業週間

高等部1年生では、10月15日～25日まで2週間の後期職業週間を実施しました。前期と同様、校内で午前中80分間の作業を2こま、午後から80分間の作業を1こま設定し、3グループに分かれて作業をしました。作業における正確さ、丁寧さを意識すること、集中して取り組む時間を長くすることなどを目標に、受注作業(手提げ袋の組み立て、ボルトナットの組み立て、電線の仕分け)、園芸作業(野菜・草花の栽培管理)、陶芸作業(干支作り、干支の箱詰め)、リサイクル作業(CDの仕分け、空き缶・ペットボトルつぶし)、清掃作業などに取り組みました。またボールペンの組み立て、分解の作業については、職業能力アセスメントとして実施しました。生徒たちは、毎日の作業を通して集中力や持久力を培い、来年の現場実習につながる経験ができました。



【野菜の袋詰め作業】



【トイレの清掃作業】



【ボールペン組み立て・分解作業】



2年 後期現場実習

高等部2年生は、10月15日～25日まで2週間の後期現場実習を実施しました。前期と違う実習先で経験を重ねるとともに、一人一人がステップアップすることを目標に頑張りました。生徒たちはそれぞれの実習先で一所懸命に取り組み、前期の実習よりも成長を実感することができました。

2年生の現場実習は「自分の力を知る」実習ということで、学校生活の中では気づかなかった自分の得意な事や苦手な事、できることできないことなどを知ることができました。実習で得た成果や課題を受けて、これからの学習に取り組み、3年生での現場実習につなげるようにしたいと思います。



【段ボールのパット加工作業】



【封筒のラベル貼り作業】



【みかんの皮むき作業】



【事務用品の仕分け作業】



【除草作業】



【製品のタグ付け作業】

・高等部2年生がお世話になった実習先

香川県教育委員会事務局特別支援教育課、有限会社つるや本舗、さぬき市障害福祉課、香川大学農学部附属農場、株式会社バック三樹、さぬき市障害者支援施設恵生ノ園、障害福祉サービス事業所すずらん



「高等部3年生の進路決定に際して」

進路指導主事 中川 範夫

高等部3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今年度は26名が高等部を卒業します。たよりの巻頭でも紹介しましたが、おかげさまで26名全員の進路先が決まりました。

そのうち、17名の生徒が福祉的就労（福祉サービス利用）の道に進みます。見学や体験から現場実習を経て、本人の希望やご家庭のニーズ、実習中の様子も踏まえ、送迎等、事業所との調整を図り、進路先（利用先）が決まりました。新しい場所でも自分のもっている力を十分に発揮して頑張る作業したり、楽しく活動したりしてほしいと思います。

そして、9名の生徒が一般就労（就職）の道に進みます。現場実習を通して自分に合う仕事を知り、働く力を示し、自分が働きたい事業所から採用してもらえるように頑張ってきました。履歴書の作成、採用面接にも卒業したら絶対にここで働くという強い意思と自覚をもって臨み、その結果、内定をいただくことができました。一般就労は求められることも多く、壁にあたることもあるかもしれませんが、自分の夢に向かって頑張るしてほしいと思います。

保護者の皆様、これまで本校の進路指導にご理解ご協力いただきありがとうございました。卒業生たちは、4月から社会人として大人の仲間入りをします。最初は戸惑うこともあるかと思いますが、ご家庭の応援は絶対に必要です。どうぞよろしくお願いいたします。もし何か困ったことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。

最後に、卒業生の皆さんへ、5つの大切なことを伝えます。

1. 人にあいさつをすること
2. 時間を守ること
3. ルールを守ること
4. 自分勝手な判断をしないこと
5. 安全に気をつけること



短い言葉ですが、長く働くためにはとても大事です。社会人として信頼される人間になって、自分の望む人生を歩んでいくことを願っています。